ちいきの話題

子育てしやすい職場づくり推進

●しゃろーむの鷹巣地の塩会が知事表彰



▲津谷市長に受賞を報告する丹波望理事長 と小塚光子園長

大太鼓のごう音で眠気払い

彰を受賞した社会福祉法人鷹巣地の塩

秋田県子ども・子育て支援知事表

道の駅たかのす前の国道7号で「ル

ト7目覚まし大作戦」

と銘打った街頭

綴子大太鼓を打ち鳴ら

ーに安全運転を呼び

い職場づくりが評価さ

に努めていることが認められました。 できる「子の看護有給休暇」を設ける 理事長と小塚光子園長が、 年次有給休暇が時間単位で取得できる 従業員の育児休暇取得率が1 丹波理事長は「子育てや介護がしや 認定こども園しゃろう い職場にしようと努めた結果 子ども一人につき10日まで取得 産み育てやすい職場環境づくり 津谷市長に受賞を報告 むでは、女性 むの丹波望 00%で、 11 日に

母の会、老人クラブ連合会などから約

会鷹巣部会(近藤直夫部会長)の主催

交通指導隊、事業主交通安全推進

安全運転管理者協会、交通安全

街頭活動は、

北秋田地区交通安全協

ドライバーに交通安全チラシと冷たいち鳴らすごう音で迎え入れ、参加者がう車を、下町大太鼓保存会の会員が打70人が参加。大館から能代方面に向か

ヒーを手渡し

「気をつけて運転

と声を掛けてい

ました。

きながらじっくりと見学して

た人たちは、

同くらぶ会員の説明を聞

つながりました」

と述べました

自殺対策の強化を確認



▲自殺予防の強化に努めることを確認した キャラバン

●自殺予防キャラバン

県が県内25市町村を回り、 いて意見交換する「自殺予防キ 8月6日に市役所を訪れ

えており、 自殺予防対策の強化を確認しました。 に関する意見交換などを行いながら、 セージを津谷市長に伝達し、自殺予防 津谷市長と担当職員4人、 健康福祉部の職員6人が、 この日のキャラバンでは、県側かままでは元に戻りかねない状況です。 ĺ スト 位を脱したものの、この 。佐竹敬久知事のメッ「れもんの会」の小坂 20年ぶりに自殺率全前年同期比で13人増5月末の県内の自殺者 市側からは、県側から 精神保健福

> 共生園の ています

鄭愛羅園長は「今年は日韓国 などと述べ一行を歓迎し、 韓国の交流の架け橋となるよう期待

子どもたちの質問に答えたり、

ント交換をしたり

して懇談しました。

続くことを願っています」とあいさつ。

交正常化50年の年。これからも交流が

このあと、津谷市長と三澤教育長が、

■韓国の木浦共生園一行が表敬訪問

自己紹介した後、 し合いながら、 園」(畠山悦美園長) はじめに、 共生園の一行が日本語で 交流を深めています。圏長)と毎年交互に訪問 津谷市長が

日韓交流の架け橋に



▲上手な日本語で、趣味や将来の夢などを

しました。 市役所を表敬訪問し、 韓国木浦市にある児童養護施設 児童養護施設「陽清学 津谷市長と懇談 8月7日に

れ、約15

23 日

約150人が参加して記念日を祝いが、7月23日に中央公民館で開か

記念イ

自殺対策

語る共生園の子どもたち

肝煎り屋敷で往時をしのぶ 多彩な催しで記念日を祝う ●市指定文化財「長岐邸」一般公開

●ルート7目覚まし大作戦

しながらドライ



▲大太鼓のごう音を響かせながら、安全運

転を呼びかけた街頭活動

▲展示品を見ながら、往時の暮らしに思い を馳せる見学者

保存活用のための庭園整備やガイド活 を学ぶ講座の開催をはじめ、 くの見学者が訪れました。 8月13日から15日まで 地域住民やお盆の帰省客など多 の3日間行の一般公開

水の記録ビデオの放映も行われ、訪れたほか、昭和50年に当地区を襲った洪出迎えで当主が着用した裃が展示され屋内では、掛け軸や屏風絵、殿様の屋内では、掛け軸や屏風絵、殿様の 施しているもので、 動をしている「おさるべ元気くらぶ」 (長岐直介代表) が、 - クに続き2回目です。 小猿部地区の歴史など 今年はゴールデン 平成25年から実 長岐邸の

●「北あきたバター餅の日」記念イベント

「日本と

餅の里 庭クラブ考案の塩キャラメルチョコち体操」を踊った後、秋田北鷹高校家 体験教室が開かれ人気を集めました。 が設けられたほか、 缶バッチや手さげ袋作り体験コー た。また、「北あきたバター餅」 メージキャラクター この日は、 記念イベントは、 今回が3回目です。 トバター餅などが振る舞われま 参加者全員で 「バタ

バター餅の手作り 「バタもっち」 \mathcal{O} を楽しく踊りました

▲参加者が輪になって、「バターもち体操」